



## 災害に強い街 利便性が高い街 にぎわいのある街 をめざして 街づくりを進めています

市街地 再開発事業を 活用した

区では、区民の皆さんがいつまでも安全・安心に暮らし続けられるよう、市街地再開発事業を活用しながら、駅前を中心とした街づくりを進めています。1面では本区の市街地再開発事業の先駆けとなった「亀有駅南口の街づくり」、7面では現在進められている「金町・立石・新小岩の街づくり」を紹介します。

【担当課】 都市計画課 ☎03-5654-8346

### 亀有

#### 平成8年に市街地再開発事業が完了

亀有駅南口地区第一種市街地再開発事業

明治30年の亀有駅開業以来、駅周辺では住宅や商店が増え、街が発展してきましたが、道路や広場などが整備されないまま市街化が進み、木造建築物が密集するなど、防災上の課題を抱えていました。これを解決するため、亀有駅南口地区では地権者が中心となって検討を重ね、住宅・都市整備公団（現UR都市機構）を施行者として市街地再開発事業が行われました。

市街地再開発事業で整備された道路や交通広場、建物により、防災性が向上するとともに交通の利便性が良くなり、都市型住宅や魅力ある商業空間と相まって、にぎわいのある街として今も発展を続けています。

交通広場を整備し、公共交通の利便性が高まりました。

密集している木造建物を不燃化し、災害に強い街になりました。道幅の狭い道路を拡幅し、消防車などの緊急車両が通行できるようにしました。

駅前に適した土地利用により、快適な公共空間や人々がにぎわう憩いの場が創出されました。



Before



Before



After



After



市街地再開発事業について詳しくは6・7面をご覧ください。